(No.07H0503)

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

1．事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2．体験した事例の名称	救急出動中（現場へ出動中)、交差点で接触しそうになった事例
3．体験した事例の中心的要素	出動途上、交差点に差し掛かり自車が赤信号のため一時停止し左右を確認、青信号の車が停車したのを確認し、前進を開始しようとしたところ右折車線（自車から向かって左側）に停車していた車が突然、前進、右折を開始し自車に接触しそうになった。
4．体験した事例の原因・理由	1．緊急走行中とはいえ、安全確認に怠りがあった。 2．他車運転手の運転法規知識に誤解があった。 3．既に停車していた相手運転手が救急車が赤信号を一時停止したのを見て、走行可能と判断

【体験した事例の直接的原因について】

1．体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。

【体験した事例について】

1．発生日時	**平成** 17 **年** 11 **月** 10 **日**　　**午後** 6 **時頃**
2．発生した当時の天候	晴
3．発生した活動現場	屋外：幹線道路交差点
4．体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させた。
5．事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6．どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故、
7．事例体験時の活動	救急、出動途上、　[　]
8．（7の活動中）どのような作業中に発生したか	その他：出動途上の車両運転中
9．同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

１０．ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者Ａ）

○当事者Ａ	年齢[33]歳、 勤続年数[9]年、 現場経験年数[5] 年、 階級[消防士長]、同様の活動 [頻繁]、 任務 [機関員]
○当事者Ｂ	年齢[48]歳、 勤続年数[30]年、 現場経験年数[3]年、 階級[消防司令補]、同様の活動 [頻繁]、 任務 [車長]
○当事者Ｃ	年齢[27]歳、 勤続年数[2]年、 現場経験年数[1]年、 階級[消防士]、同様の活動 [頻繁]、 任務 [隊員]
その他 (当事者が４人以上の場合)	

１１．事例発生の経過。 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過１	当事者Ａ	赤信号で車両停車し、左右を確認した。	
経過２	当事者Ｂ	赤信号で車両停車し、左右を確認した。	
経過３	当事者Ａ	左右の確認を車長に発声報告。	
経過４	当事者Ｂ	左右の確認を機関員に発声報告。	
経過５	当事者Ａ	車長に前進する事を報告、ブレーキを解除。	
経過６	当事者Ｂ	了解と呼称した直後、機関員に緊急停止を命令。	
経過７	当事者Ａ	即座にブレーキを踏み、急停車。自車、数センチメートル前を中年女性が運転する車が通過。中年女性は舌を出し、こちらを凝視。その後、徐行しながら通りすぎた。	
経過８	当事者Ｂ	救急業務終了後、赤色灯やサイレン、灯火装置を点検指示。異常なしを認める。	
経過９			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合　　：事故が起きたのはどうしてだと思うか？
ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

指揮者が適切に指示した。たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

ａ．あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

ｂ．注意力が欠如していた

・１つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

ｃ．経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

ｄ．心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

ｅ．資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

ｆ．障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

ｇ．行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

ｈ．足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

ｉ．適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

ｋ．関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

ｌ．その他の理由があった。

はい：接触しそうになった相手運転手に交通法規の認識不足があったことも要因の一つと考える。